

北中通信

- ・【創造】疑問をもとに生きて働く知恵を創り出し、表現する
- ・【友愛】他人の気持ちを想像し、人のために尽くす
- ・【誠実】誠実に自分の役割を果たす
- ・【健康】強い心と体を持ち自分を信じて挑戦し続ける

No.18 「他者の言葉から生き方を考える」 平成30年(2018年)/1/9 文責:校長 荻野桂司



本年もよろしくお願いたします

平成30年(2018年)がスタートしました。元旦の早朝、崇台山の頂上からは、まばゆいばかりの初日の出を目にすることができました。大勢の地域の方に混ざって、今年一年の生徒の安全・活躍・成長を祈りました。4月には、小野中学校創立から数えて71回目、北中学校としては28回目の春を迎えます。変化の激しい時代の中で、活力ある郷土や日本を担う社会人の育成を目指し、キャリア教育を軸として、家庭や地域との連携のもと本校の教育活動を推進してまいります。昨年同様、ご支援・ご協力をお願いいたします。

成人式での卒業生の活躍／キャリア教育の本質を語る

1月7日(日)に、新成人395人が出席し、富岡市の成人式が開催されました。成人式実行委員長を務めたのは、平成24年度に本校を卒業した高橋星南さん。新成人を代表し、「一人一人が夢の実現に向けて努力し、古里に貢献できる強く優しい人間味ある人になる」ことを「誓いのことば」として力強く述べました。また、式の中で紹介された富岡市のPR動画では、1年生が玉ネギ栽培でお世話になっている高橋直矢さん(平成18年度卒)が、小野地区の養蚕農家の後継者として、願いや思いを熱く語っていました。

二人の卒業生の言葉には、目標の達成に向けて自分自身を高めていこうとする決意や、生まれ育った郷土への愛情や誇りが込められています。本校のキャリア教育で目指す「**志をもち、自らの生き方を切り拓く**」姿を、二人の卒業生が身を以て示してくれました。

『君たちはどう生きるか』／他者の言葉から学ぼう

小野中の創立より10年前、昭和12年(1937年)に一冊の本が出版されました。題名は、『君たちはどう生きるか』(吉野源三郎著)。最近、この本を原作とした漫画も登場し評判となっています。この本には「このように生きなさい」という答えは書いてありませんが、どう生きたらよいのかを考えるヒントとなる言葉があふれています。

「僕たちは、自分で自分を決定する力をもっている。だから誤りを犯すこともある。しかし僕たちは、自分で自分を決定する力をもっている。だから、誤りから立ち直ることも出来るのだ。」(七 石段の思い出)

志をもち、自分の生き方を切り拓くには、出会いや読書を通じて他者の言葉に触れることが、おおいに力となることがあります。生徒たちには、自分の生き方を見つめ直す上で、他者の言葉の大切さ、本や新聞を読むことの大切さを、あたためて伝えていきたいと思ひます。

「千一北中」航海中！（学校生活編）

学校評価では、たいへんお世話になりました



12月に実施した第2回学校評価では、保護者及び地域の皆さまからアンケートによる回答や貴重なご意見をいただき、たいへんありがとうございました。

アンケート結果については、保護者の方では約3割の項目が前回よりも評価が向上し、地域の方からは約半数の項目で前回よりも高い評価をいただきました。項目では、「今すべきことを意欲的に取り組む生徒に育っている」や「適切な言葉づかいができる生徒に育っている」点について評価が前回よりも高くなっています。

一方、「家庭での学習・読書の習慣」や「時間を守り、秩序ある行動」に関しては、改善は見られるものの、十分な取組状況とは言えないようです。また、部活動、家庭学習、習い事などのバランスを図り、睡眠時間を確保する必要性についてもご意見をいただきました。

評価結果については、教職員で分析・検討するとともに、学校評議員の皆さまからもご意見をいただき、今後の学校運営に反映させてまいります。

SNS講演会を開催しました(12月22日)



第二学期の終業式後に、全校生徒と教職員を対象にSNS講演会を開催しました。講師として、小此木 正信先生(ぐんま子どもセーフネット・インストラクター)をお招きしました。

スマホやSNS(会員制交流サイト)の長時間使用が脳の機能や学力向上に与える影響、SNS等のトラブルの被害者・加害者とならないためのルールや基礎知識について分かりやすく講演していただき、生徒たちも真剣に耳を傾けていました。

先生は、学習や健康への悪影響を回避し、犯罪を未然防止するには、学校だけでなく「家庭でもルールづくりが不可欠」であることを強調されていました。新年1月5日の上毛新聞1面には、高3の意識調査の結果として、SNS利用によって勉強時間が削られている状況が掲載されています。子どもにとってインターネット等への依存は、アルコールやたばこ以上に身近な問題です。保護者・地域が総ぐるみで、SNS等の問題に対し意識を高めていくことをお願いいたします。

体育館の屋根の改修工事を行っています



体育館の屋根の改修工事が冬季休業期間中から始まっています。屋根の老朽化等により雨漏りが生じている状況を改善するための工事を、市教育委員会により進めていただきました。

現在体育館の周囲は工事用の足場が設置され、昼間は工事用車両も出入りします。体育館内は通常どおり使用できますが、学校開放(社会体育)で夜間ご来校の際は、足下に十分ご注意ください。

☆北中Webページのアドレスは <http://kita-jhs.nc.tomioka.ed.jp> です。本通信に関するご意見・ご要望等は、生徒を通じて校長(荻野)までお届け下さい。 電話・Fax等でも結構です。 Tel 62-3009/Fax 62-6909